

今月のイチオシ



ツバキ文具店
小川糸(著)
幻冬舎

言いたかった、ありがとう。言えなかった、ごめんなさい。伝えられなかった大切な人への想い。あなたに代わって、お届けします。鎌倉を舞台にした心温まる物語。



罪の声
塩田 武士(著)
講談社

スポーツを楽しむための
栄養・食事計画:理論と実践

川野 因 ほか(著)
光生館



ことわざ生活 こっち篇
あかいわ しゅうご(著)
草思社



はるなつふゆと七福神
賽助(著)
ティスカヴァー・トゥエンティワン

公民館図書室利用時間

月曜日・金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。
このほかにも、たくさん楽しい本が
皆さんを待っていますので、ぜひご利用
ください。



本とハッピー

はばたけ!昭利村消防団

「消防って・・・」



第7分団長
加藤 大輔さん

糸井地区総員53名の大所帯、家の軒数も多い7分団です。やはり、消防といえば火災等の際に火を消したり、利根沼田広域消防隊員の手伝いをしたり、といったイメージがあると思います。しかし、他にも行方不明の方の捜索や、月3回の点検、消防水利の点検などいろいろな表に出ない活動も行っています。

そして、5年に1度、順番で出動分団をまわしているポンプ操法大会出場も大きな活動の一つです。昨年、7分団は全国大会まで経験しましたが、毎日毎日練習し、郡大会、県大会を優勝した時はとても感動しました。これも団員とその家族、職場や地域の皆様のおかげです。ありがとうございます。

最後になりますが、消防団に入って地区の先輩や後輩が本当にたくさん増えました。そのつながりを大切に想い、日々楽しくいこうと思えます。

地域包括支援センターだより

サロンの様子を動画で紹介、楽しい雰囲気伝わります!

～きずなサポーターが、自分のサロンを紹介②～

10月27日(金)第4回きずなサポーター会議では、3カ所のサロンの取り組みが動画と一緒に紹介されました。

ふれあい館

前回、生越ツバメの会が紹介した「ちょっとだけにくらしいちようちよ」を私たちも始めました。また、理学療法士の加藤先生の訪問に刺激を受け、10月から、みんなで「おもり」をつけて筋トレに取り組んでいます。加齢に負けない体力をつけるべく頑張ります!



ふれあい館
和南城弘子さん、加藤わかさん

三ツ谷サロンととちの木サロン

三ツ谷サロンでは、とちの木サロンから「きよしのズンドコ節」の踊りを教えてもらいました。とちの木サロンでは、毎回筋トレと一緒に「きよしのズンドコ節」を楽しんでいます。サロン同士が交流するっていいですね。



三ツ谷サロン 角田恵子さん、兵藤フクヨさん、青木みよ子さん



とちの木サロン 新木かをるさん

次回のきずなサポーター会議は、2月23日(金) 午前9時半～ 活性化センター
12月は輪投げ大会でお会いしましょう。

地域包括支援センターはサロンを応援しています!

ふるさと昭和 ～歴史を訪ねて～

第61回

万葉集東歌にも
詠まれた当地方

昭和村ボランティアガイドの会
事務局長 島田 民夫

日本最古の歌集「万葉集」は、四〇九年から七五九年の約三五〇年間の長歌、短歌、旋頭歌、仏足石歌体歌、連歌合わせて四千五百首、漢詩、書翰なども収録。編集は大友家持の手を経たものと考えられる。東歌、防人歌なども含み、豊かな人間性にもとづき、現実に即した感動を素直に現す銚子の高い歌が多い。(広辞苑から)

それでは、当地方で詠まれたと思われる、万葉集東歌三首を紹介します。
一、上毛野久路保の嶺呂の葛葉がた愛しけ子等にいや離り来も

※ かみつけの久呂保の嶺ろの葛のつるがわかれるように、可愛い妻や子どもと離れ遠くに来たことよ。

二、利根川の川瀬も知らずただ渡り波に逢ふのす逢へる君かも

※ 利根川の浅瀬の場所も

よく調べもせず、真つ直ぐ渡つてしまつて、いきなり波しぶきにぶちあたるようになつたり貴方にお逢ひしたい。三、子持山若楓の紅葉まで寝もと吾は思ふ、汝はあどか思ふ



※ 子持山のカエデの若葉が紅葉になるまで、このまま寝ていたいと私は思うが、あなたはどうか。

これらの歌が、なぜ当地で

詠まれたかの根拠ですが、古墳が極めて多く規模も大きいこと。五鈴鏡2例、朝廷との関わりを思わせる武具、馬具等の出土。御門、王御堂、化粧坂、御室など都にある地名の存在から専門家は、古墳・奈良・平安時代利根の郡衙(郡役所)があつたとも言ふ。歌碑は平成十三年南小学校前、鍛屋地古墳公園内に建立。参照・万葉集東歌佐佐木幸綱著、万葉集東歌解釈新藤知義著、東歌の風土と地理中金満著

「人とのつながり」

私は昭和村で生まれ育ち、早いもので23年が経ち、社会人としては5年目になりました。

最初はコミュニケーションが苦手でしたが、会社でたくさんの人と出会い、話せるようになり5年前の自分の性格を克服できたのではないかと思います。今は後輩も少しずつ増え、先輩になり、教えられるところは少しでも教えていき、一緒に成長していければいいかなと思つています。

今は仕事に追われている日々ですが、家族、友人を大切にし、少しでも昭和村に貢献できるように頑張りたいと思ひます。



今回の登場者は、林 淳樹さん(23歳・生越)です。

はっらっ
トーク



木村 恭輔さん
(23歳・大堀)

次回登場者紹介

保育園からの友人で、今でも仲良くさせてもらってます。